

令和4年度小松市立芦城小学校 学校評価2

	目標・具体的取り組み	取組の状況（中間・8月提出）	取組の成果と課題（年度末・3月提出）
生徒指導	<自分たちで学級をよりよくしようとする意識を高める>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期に1回、3年生以上の学級で学級力アンケートを実施し、児童が主体となって学級をよりよくする取り組みを考えて実行する。低学年は担任と一緒に取り組みを考える。</li> <li>・児童集会で各学級の取り組みを紹介し合い、互いに認め合う場を設ける。学期末にふり返りを行い、教師が評価する。</li> </ul>		
生徒指導	<心をつなぐあいさつを身につけさせる>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「心をつなぐあいさつ」について全校で考え、実践していく。児童会が中心となり、モデルとなるあいさつを提示することで、全校でめあてを共有し、あいさつのよさを実感しながら取り組めるようにする。</li> </ul>		
道徳教育	<地域や家庭とのつながりを大切にしたい道徳教育を行う>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の公開授業やゲストティーチャーの活用（各年間一回以上）とその振り返りを通して、家庭や地域との連携を深め、児童の道徳性の向上を図る。</li> <li>・道徳の授業の学びの様子や、学校生活全般の中での心の成長が見られるような姿を、道徳コーナーの掲示や学級便りを通して、児童や家庭に返していく。</li> </ul>		
読書教育	<読書の質的向上を図る>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おすすめ10冊」の取り組みや並行読書を通して、読書に対する意欲の向上を図るとともに、読書の質と量を上げる。</li> <li>・朝の時間の教員による読み聞かせや、児童間のおすすめの本の紹介を通して、いろいろな種類の本に出合わせる機会を作り、読書の幅を広げる。</li> </ul>		
保健健康教育	<コロナ感染予防のための習慣化>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間ごとや掃除後の手洗いの習慣化を図るために、手洗いチェック週間を学期ごとにもうける。</li> <li>・はんかちやティッシュの携帯の習慣化を図るために週1回の身の回りチェックを行う。</li> </ul>		
G I G A 情報教育	<学習端末を活用した授業実践>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットを使つての授業を全学級において、1か月に1回以上行う。</li> <li>・月に1回授業実践の報告を行い、実践の共有化を図る。</li> <li>・毎週金曜日の集義堂タイムにおいて、タブレットを活用した学習を行う。</li> </ul>		

学校関係者評価	
---------	--